

西尾市緑の基本計画（案）パブリックコメント結果

①意見の募集期間

令和5年1月16日（月）から令和5年2月14日（火）まで

②意見の提出状況

2名（メール8件）

③「意見の概要」と「市の考え方」

NO	意見の概要	市の考え方
1. 序章 計画の概要		
1-1 P1	<p>図の中では、上位計画と関連計画とでは、「整合」と「連携」を使い分けているが、文章中は上位計画、関連計画ともに整合となっている。</p> <p>⇒図の中の関連計画との関係も「整合」にしたらどうか。関連計画でも内容の整合性は求められるから。</p>	<p>図においては、他の関連計画で、「連携」の表現が使われていることから、同じ表現としております。文章につきましては、ご意見のとおり最上位計画、関連計画ともに「整合」となっているため、「市の最上位計画である、にしお未来創造ビジョン（第8次西尾市総合計画）や緑に関連する県の計画や方針などの整合を図ると共に、その他関連計画と連携を図りながら」と変更します。</p>
2. 第5章 施策		
2-1 P40	<p>地産地消の推進を目的として、援農ボランティア制度の導入や農福連携の推進</p> <p>⇒援農ボランティア制度と農福連携は、地産地消が目的ではない。それぞれ別の目的のための対策である。</p> <p>⇒地産地消、援農ボランティア制度、農福連携は並列に記載したらどうか。</p>	<p>ご意見のとおり、地産地消は副次的な目的であったため、記載内容を整理しました。「農業者と市民などとのふれあいによる交流を目的とし、援農ボランティア制度の導入や農福連携を検討します。」と変更します。</p>
3. 第6章 緑化重点地区		

3-1 P72	<p>計画を進めようとしている新市街地の整備にあたっては、公園の整備も含まれるのでは。</p> <p>⇒「新市街地の整備の中で公園の新規整備」を加えたらどうか</p>	<p>施策にあります、「新生活拠点として市の象徴となる施設の整備検討」の中に公園整備を含んでおります。</p>
3-2 P76	<p>国宝の「金蓮寺」が抜けている。</p>	<p>金蓮寺の場所は、吉良支所周辺重点地区の区域外であるため、記載しておりません。</p>
4. 第8章 計画の推進に向けて		
4-1 P83	<p>図の表現では、5年ごとの計画の見直しの時期しか、進捗状況のチェックは行わないと解釈できるが、それで良いか？定期的に進捗状況の把握はしないのか。</p>	<p>施策や事業の実施状況を把握し、必要に応じて本計画の適正な見直しを図ってまいります。</p>
5. その他		
5-1	<p>大きい木はありがたいです。</p> <p>夏の日差しを遮る大きな木の葉はとてもありがたいです。落ち葉等の維持管理は大変かと思いますが台風等の風で倒木の危険がない程度の木が1つ（たくさん要りません）あると嬉しいです。</p>	<p>ご意見として承りました。</p>
5-2	<p>広く使うためにつつじや山茶花等の低木は植えないでいただきたい。</p> <p>公園は、まず安全であり、安心して遊べる場所でなければなりません。少しでも広くて、子どもたちが走り回れる場所にしていきたいです。そのため、周囲につつじや山茶花の低木は植えずに広さを確保してほしいです。蛇足ではありますが、維持管理費が十分でないためか枯れているものが多いです。仕方ないことです。再度植えても同</p>	<p>ご意見として承りました。</p>

	じだと思ひます。低木を植えるより、公園をより広くしたほうがいいと思ひます。	
5-3	歩道も上の「5-2」と同じです。歩道も安全で安心して歩ける幅を確保してほしいです。低木が植わっているために雨の日に傘をさしてすれ違うのに困ることがあります。小中学生の子どもたちがかわいそうです。平坂小学校の南の県道では最近ですが、歩道に植えてあった低木を抜いて広く使えるように舗装しました。植栽はあると確かにきれいですが、歩道はまず安全で安心して使えるものでなければいけません。担当部署は違うかもしれませんが、市道も参考にさせていただきたいと思ひます。	ご意見につきましては、土木課にお伝えさせていただきます。